

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>《試料・情報の利用目的及び利用方法》</p>	<p>●研究の名称 体外循環を用いた脳梗塞防止法に関する後ろ向き観察研究</p>
	<p>●研究の対象 2009年以降 2020年5月までに当院心臓血管外科で心臓胸部大動脈外科治療を受けられた方 約2000名</p>
	<p>●研究の目的 心臓胸部大動脈外科治療の重篤な合併症に脳梗塞があり、その頻度は疾患・患者背景により数%から10%強です。特に、大動脈に高度動脈硬化病変を有する方は、脳梗塞を発症する危険が高いので、体外循環を用いた脳梗塞防止法が実施されています。しかし、この方法の有効性を示す大規模研究は未だなく、どの患者さんに必要なのかにも定見はないため、広く普及していません。本研究は、体外循環を用いた脳梗塞防止法の有用性に関する知見を深めるために実施します。</p>
	<p>●研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2025年3月まで</p>
	<p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：年齢、性別、合併症、病態、画像所見、手術所見、手術成績とくに脳梗塞発症の有無、等</p>
<p>《利用する者》</p>	<p>●機関名および責任者名</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>の範囲》</p>	<p>浜松医科大学 鷺山 直己</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 外科学第一講座 鷺山 直己</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたのご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192                  浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号                  浜松医科大学</p> <p>部署名： 外科学第一講座</p> <p>担当者： 鷺山 直己</p> <p>TEL： 053-435-2276</p> <p>E-mail： 07112957 @hama-med.ac.jp</p>

# 人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書